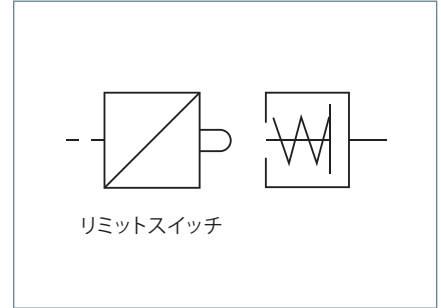


プレッシャインジケータ model **WVL**



リミットスイッチ

クランプ回路の圧力を検知します。カプラ分離後マシンテーブルを移動させ、リミットスイッチに接触させて内圧の確認をとることもできます。

仕様

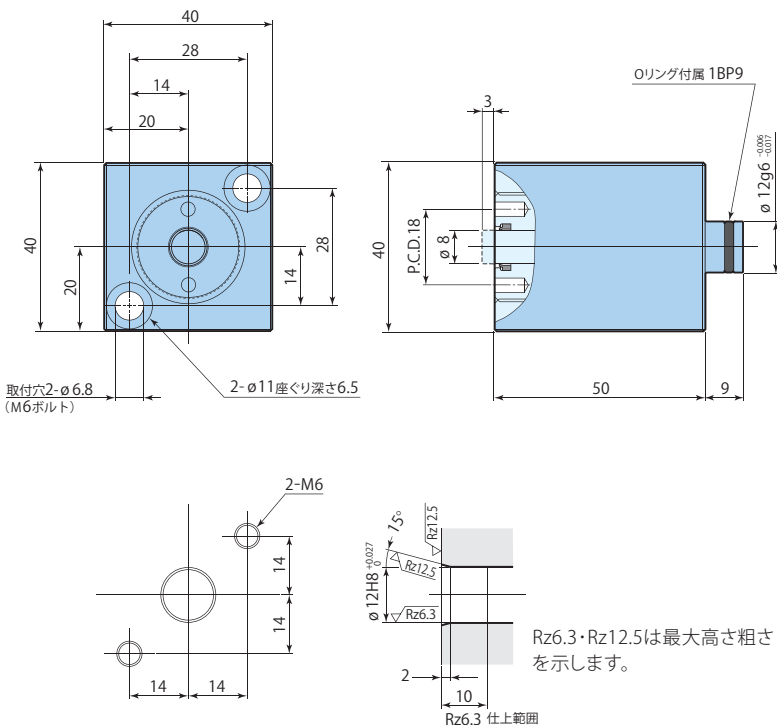
型 式	WVL-S- <small>設定圧力※</small>	WVL-L- <small>設定圧力※</small>
取付・配管方法	マニホールド型	
設定油圧力範囲 (降圧時動作圧力) (MPa)	2 ~ 4(±0.2)	4 ~ 7(±0.2)
ストローク (mm)	3	
プランジャ面積 (mm ²)	38.5	
使用油量 (cm ³)	0.12	
質 量 (kg)	0.6	

保証耐圧力：10.5MPa 使用周囲温度：0~70℃ 使用流体：ISO-VG32 相当 一般作動油

※：0.5MPa単位で設定可能です。注文時に設定圧力を指定してください。例：WVL-L-4(設定圧力4MPa)

塩素系切削油対策として切削油がかかるシール部にフッ素ゴムを採用したタイプもあります。(耐熱仕様ではありません。型式表示 WVL-□-□-□-□-□)

外形寸法図 **WVL-□-□** マニホールド型 ※内部フィルタなし



取付穴加工図

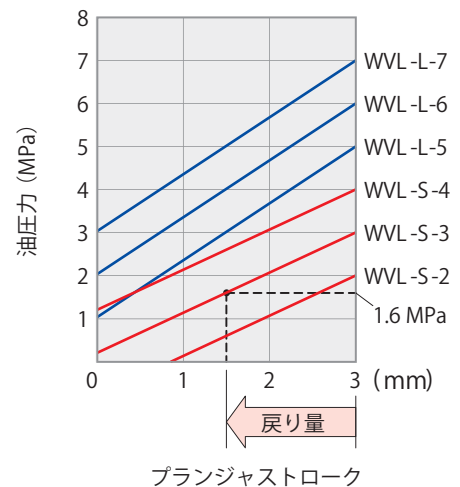
取付ボルトは付属しません。

特性線図

油圧が設定圧力まで下がると、プランジャが戻り始めます。その後のプランジャストローク量(戻り量)と圧力降下の関係は、以下のとおり設定圧力に関わらず一定です。

WVL-S : 0.93 MPa/mm ± 10% (1.08 mm/MPa ± 10%)

WVL-L : 1.32 MPa/mm ± 10% (0.76 mm/MPa ± 10%)



例えば、WVL-S-3(設定圧力3 MPa)の場合、油圧力3 MPaでプランジャが戻り始め、1.5mmストロークした時点での油圧力Pは、 $P = 3 - 0.93 \times 1.5 = 1.6$ MPaとなります。